

ひがし高齢者支援センター だより

第10号 令和3年7月 発行

コラム連載企画 「教えて！佐川先生！！」

第1回～自己紹介、クリニック、在宅医療について～

みなさん、在宅医療ってご存じですか？訪問診療医として、北広島市でご活躍されている「ささえるクリニックきたひろ」の佐川医師より、在宅医療について連載でお話していただくことになりました。

【佐川 拓 医師】

皆さん初めまして。「ささえるクリニックきたひろ」で院長をしています さがわ たく 佐川 拓 と
いいます。僕は、琉球大学医学部を卒業後、札幌市内の総合病院の
総合診療科に10年ほど所属していました。

「病気や障がいを抱えた方が住み慣れた場所でより豊かに生活するには、病院に来た患者さんの病気だけを治しているのでは足りない...」
と感じ、病院を離れて現在の仕事に就いています。



【ささえるクリニックきたひろ】

僕らのクリニックは2019年6月に市内の美沢で開院しました。それから2年と少しが
経ちましたが、名前など聞いたことある方はいらっしゃいますか...?様々なご縁から患者さん
をご紹介いただき、北広島市内を中心に札幌市厚別区・長沼町・南幌町などの近隣市町に
て『在宅医療』を行っています。スタッフは、医師1名、事務・相談員3名です。



クリニックの外観は写真のとおり、一般的な医療機関のよう
には見えないのですが...もともと工務店だった建物を借りてや
っているの、これでもクリニックです(たまに入りづらいと
いう声は聞きます...)。2階にクリニック、3階に同じ法人の訪
問看護ステーション・居宅介護支援事業所があります。

【在宅医療とは?】

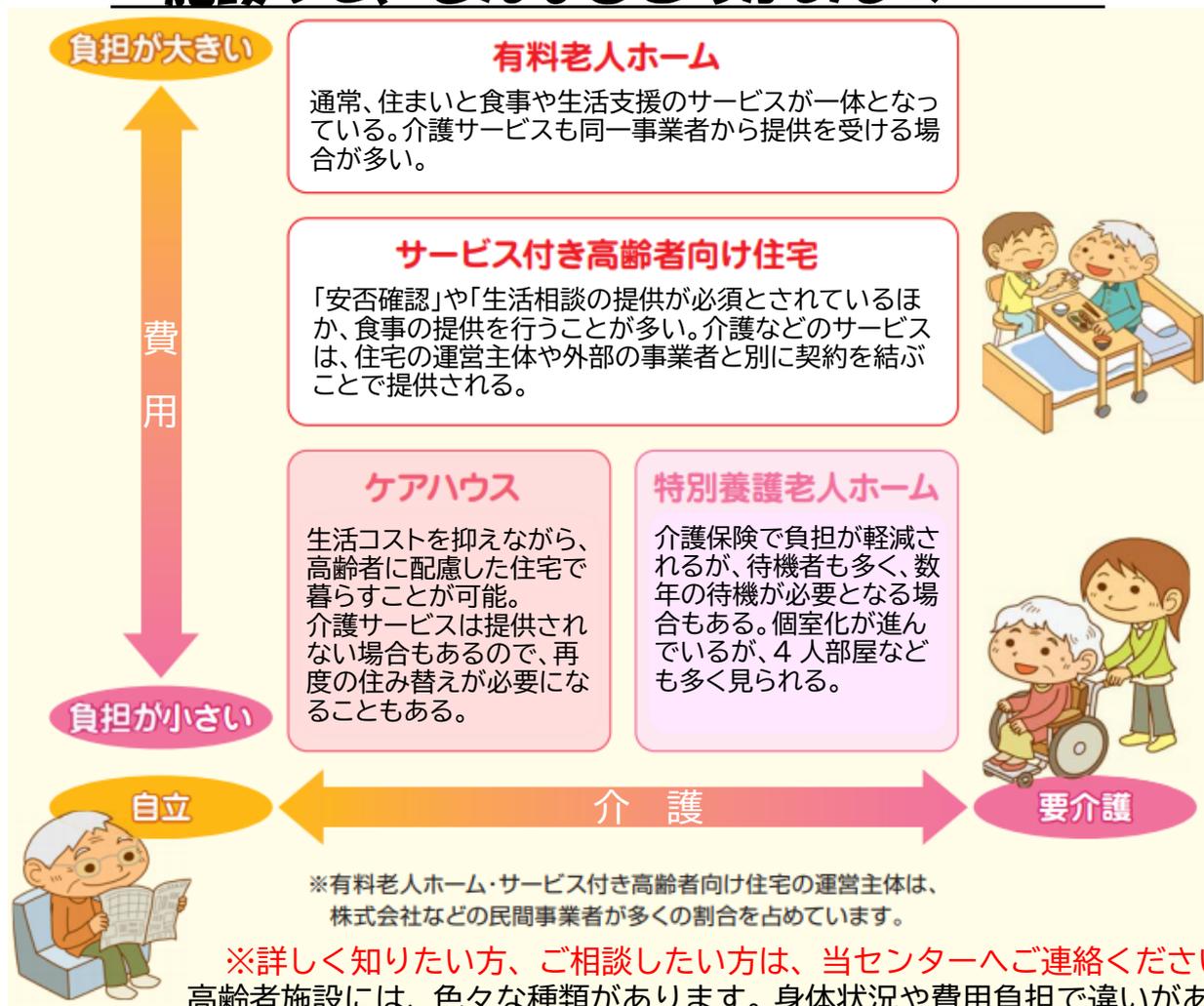
『在宅医療』とは、通院が大変な患者さんのために、医師が患者さんの自宅など(施設の
お部屋のこともあります)を訪問して、そこで診療を行うことを言います。『外来』『入院』
について『第三の医療』なんて呼ばれることもあるのですが...なかなか仕組み
がわかりづらいという声を沢山聞きますので、この連載を通して『在宅医療』
に関する理解を深めてもらえたら嬉しいです。



次回以降は、「どのような方が在宅医療の対象になるのか」「在宅医療を利用するまでの流
れや料金など」「在宅医療でどんなことができるのか」「在宅医療の良さ」などについてお伝
えしようと思いますので、ご期待いただけますと嬉しいです。

【ささえるクリニックきたひろ：美沢1丁目2-12 ☎011-807-5315】

～施設って、どんなところがあるの??～



※詳しく知りたい方、ご相談したい方は、**当センターへご連絡ください。**
高齢者施設には、色々な種類があります。身体状況や費用負担で違いがありますので、上記の図（厚生労働省HPより抜粋）をご参考にしてください。

発行：北広島市ひがし高齢者支援センター

☎ 011-211-8520 FAX 011-372-6667

住所 〒061-1123 北広島市朝日町5丁目1-2（北広島東記念館内）

受付 月曜日～金曜日（土、日、祝日除く）午前9：00～午後5：30

当センターの担当地区は、**美尻、中央、朝日町、中の沢、稲穂町、新富町、東の里、南の里、富ヶ岡**です。

介護や生活、健康のことなど、お困り事・
心配なことがございましたら、お気軽にご相談下さい。



当センターでは、上記の感染予防対策をして、ご相談に対応しております。